

剣術家の修行遍歴を追う

解答

資料 明治二十九年（一八九六）

英名録第壹号（対戦記録簿）

〔木下家文書一五〕

【釈文】

①（3丁目表）

甲源一刀流

田中善一郎

門人

関口延平

〃 義重

右者、明治廿九年三月三日、比企郡
高坂村大字田木に於て、稽古
相願候也、

②（3丁目裏・4丁目表）

甲源一刀流

本澤福太郎

門人

椎橋近太郎

右、明治廿九年三月

三日、比企郡元田木擊劍

会於て、試合候也、

甲源一刀流

比留間利畧

門人

初野勝蔵

右者、明治廿九年三月

三日、田木村於て、試合ス、

【読み下し】

右は、明治廿九年三月三日、田木村（に）於て、試合す、

【読み下し】

右、明治廿九年三月三日、比企郡元田木擊劍会（に）於て、試合候也、

【読み下し】

右は、明治廿九年三月三日、比企郡高坂村大字田木に於て、稽古相願い候也、

③ (4丁目裏)

甲源一刀流

本澤福太郎

門人

市川安之助

右者、明治廿九年三月三日、
比企郡高坂村大字田木
擊剣会に於て、試合
仕候也、

④ (5丁目裏・6丁目表)

(中略)

鏡新明智流

擊劍

桃井直敬(朱印「鏡神明智」)

右者、明治廿八年十一月中、

入間郡川角毛呂山町村

児島先生方二於正長テ、試合ス、

児島先生方二於現毛呂山町テ、試合ス、

阿諏訪

鏡明館員(朱印「鏡神明智」)

初野勝藏

実藤甚蔵

上邨安五郎

〃 宗五郎

(中略..人名一三名分)

【読み下し】

右は、明治廿八年三
月三日、比企郡高坂
村大字田木擊剣会に
於て、試合仕候也、

【読み下し】

右は、明治廿八年十
一月中、入間郡川角
村字欠上村児島先生
方に於て、試合す、

⑤（7丁目裏）

森下常次郎

右者、明治廿八年より
リ廿九年至、數度、入間
郡山根村阿諱訪鏡
明館ニ於テ、試合候事、

（中略）

⑥（11丁目表）

埼玉県明信本館長

高野佐三郎

右ハ、明治廿九年十一
月三日、入間郡吉田^{（現川越市）}
白髭神社境内ニ於

テ、擊剣試合候事、

【読み下し】

右は、明治廿九年十一
月三日、入間郡吉
田村白髭神社境内に
於て、擊剣試合候事、

【読み下し】

右は、明治廿九年よ
りリ（明治）廿九年
（に）至（り）、數度、
入間郡山根村阿諱訪
鏡明館に於て、試合
候事、